

平成 29年 9月 1日

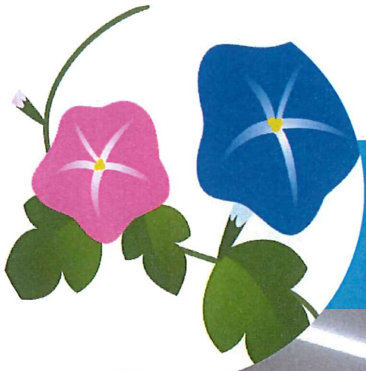
し ょ う よ う

松陽

太陽のように
まぶしい笑顔で
元気一杯の松陽寮！

第111号

<発行> 広島県立障害者療育支援センター 松陽寮
発行責任者 小家石 龍次
739-0133 東広島市八本松町米満 198-1
TEL 082-428-6671
FAX 082-428-6670
URL <http://www.ryoiKu-hiroshima.gr.jp>
E-mail syouyou@hiroshima-wsc.jp



異動職員挨拶

☆大戸 克也（おおと かつや） 総務課長

6月1日付異動により赴任しました大戸と申します。

広島県福祉事業団勤務29年目で、初めての療育支援センター「松陽寮」勤務となります。これまでは会計事務をおこなってきたこともあり、総務の業務に戸惑いを感じておりますが、縁の下の力持ちとして利用者の皆様が暮らしやすい、職員の皆様が働きやすい環境を創っていただけるよう、そして、人とのつながりを大切に、喜びを共感できる場を皆様とともに育んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしく申し上げます。

新規職員挨拶

☆深谷 洋介（ふかたに ようすけ） 第1支援課

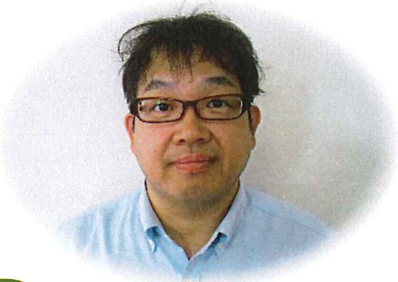
今まで子どもからご高齢の方のデイサービスで働いてきました。これまでも福祉系の仕事でしたが、松陽寮のような入所施設での仕事は初めてです。たくさんの人に支えてもらいながら頑張っていきたいです。

☆中野 亜未（なかの あみ） 第1支援課

福祉の仕事に就くのは初めてで、まだまだ分からない事ばかりで戸惑う毎日ですが、利用者の方や職員のみなさんに頼りにされる支援員を目指して頑張ります。

☆小笠原 誠（おがさわら まこと） 第3支援課

今年7月1日付で松陽寮第3支援課に配属になりました。日々、第3支援課の利用者の方の温かい笑顔に元気をもらっています。これまでの経験を活かし、利用者1人ひとりのニーズを把握し、利用者寄り添いながらきめ細やかなサービスの向上に努め、日々の生活の支援や様々な余暇支援を他の職員の方と連携を図りながら行っていきたいです。まだまだ不慣れなところが多いですが、ご指導よろしく申し上げます。



市外外出

2ファミリーでは3班に分かれ、ゆめタウン廿日市へ行きました。バスに揺られること1時間、行ったことのない場所で、利用者みなさんは期待でいっぱいでした。昼食はみんなで一緒にバイキングです。いろいろな料理をお腹一杯になるまで食べました。その後は、個人個人で買い物タイム。普段は見たことのないようなお菓子や雑貨の購入、カフェでひと休みする方と、みなさん思い思いに買い物タイムを楽しみました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい帰る時間となりましたが、みなさん満足した様子で帰りのバスに乗り込みました。また行きましょね。

第2支援課 藤田 拓朗



第4支援課は、6月中旬に、利用者の皆さんが楽しみにされている市外外出を実施しました。行先は三原市の白竜湖リゾートです。この度の外出では、男性利用者と女性利用者を2班に分けて実施する初めての試みでした。食事は、懐石料理で天婦羅やお刺身など普段食べられない料理をおいしく食べられ、満足された様子でした。行きと帰りに立ち寄った道の駅では、お菓子やお土産など好きなものを購入し、マイクロバス車内で食べられたり、寮に持ち帰り自室でおいしそうに食べられていました。

第4支援課 横山 直弥



平岩夏まつり

かき氷を食べて「こりゃ、冷いの」と口をすぼめ、くじを引いて運だめし、沢山の小物の中から、「よし！これにしよう」と品定め。今年も平岩夏まつり会場では、利用者のいろいろな表情を見ることができました。これも日頃よりお力添えをくださる保護者とボランティアのみなさまのおかげです。心よりお礼申し上げます。

さて会場では日も暮れ、ヒュルヒュルヒュルー ドッカ〜ン パチパチパチまつりのクライマックス、打ち上げ花火です。会場にいた方はとてもラッキー。次はもっと多くの方に“ラッキー”を。支援員もがんばるぞー。

第1支援課 矢野壽彦

行事予定

10月 3日（火）3課親子旅行
5日（木）1課親子旅行
19日（木）中部地区運動会

11月 3日（金）松陽祭
25日（土）課別懇談会



編集後記

暑い夏も終わり、「読書の秋・食欲の秋・スポーツの秋」と言われるように松陽寮もそれに伴った行事が開催されます。利用者・保護者・職員、三位一体となり盛り上がりましょう。

